

6/2～ 男女共同参画（講演会）

今週は、丹波ゆめタウンの2階にある「丹波市男女共同参画センター」からお伝えします。

「男女共同参画センター」では、男女共同参画社会づくりについて考える、講演会や研修会を開催しています。

また、女性の生き方や働き方を支援するための相談や居場所づくり、自治会で男女共同参画社会の輪を広げていただく男女共同参画推進員さんの応援のほか、年3回 男女共同参画センターだよりを発行し、市民の皆さんに身近に感じてもらうための情報発信も行っています。

「男女共同参画センター」は、丹波ゆめタウン2階の市民プラザの中にあり、火曜日から日曜日の朝10時から夕方6時まで開館しています。月曜日が休館日です。

オープンスペースには、こどもから大人まで、皆さんに読んでもらえる、絵本・マンガ・小説・実用書など、778冊の本を置いています。「男女共同参画って、どういうことだろう」「ジェンダーって、何?」と思われたら、ぜひ、のぞいてください。「働き方」「子育て」「介護」「防災」「夫婦関係」「人間関係」など、男女共同参画社会づくりのための様々な分野の本をそろえています。貸し出しもしていますので、じっくり、読んでみられるのもいいですね。

さて、毎年6月23日から29日までの1週間は「男女共同参画週間」です。

令和7年度は、職場や地域において活躍できる人材育成とネットワークづくりを進めるため「誰でも、どこでも、自分らしく」のキャッチフレーズが発表されました。

「男性」「女性」というイメージによる無意識の思い込みや「男性は仕事・女性は家事」という固定的な性別役割分担意識をなくして、誰もが自分らしく、やりたいことができるといいですね。

市では、この「誰でも、どこでも、自分らしく」のキャッチフレーズを自分ごととして捉えていただくため、6月19日（木曜日）の午後7時30分から、丹波市立春日文化ホールで男女共同参画講演会を開催します。講師に、国立女性教育会館理事長の萩原なつ子（はぎわらなつこ）さんをお迎えし、『「はて?」から考える、誰もが輝く地域づくり』というテーマでお話しいたします。

日常生活において、これってどうかな？と思うことはありませんか。もしかしたら当たり前になりすぎて、気づいていないことがあるかもしれません。今回の講演会では、なっちゃんこと萩原なつ子（はぎわら なつこ）さんからの「はて？」をヒントに、自分たちの住む地域のミライとカタチについて考えます。入場は無料で、事前申し込みを受け付けています。申し込みは、男女共同参画センター電話 82-8684 に、お電話いただくか、市役所ホームページの申し込みフォームからお申し込みください。皆さんのお越しをお待ちしています。